

堂目卓生 (大阪大学社会ソリューションイニシアティブ長)

沖 大幹 (東京大学総長特別参与、大学院工学系研究科教授)

永山祐子 (永山祐子建築設計 代表)

杉本容子 (株式会社ワイキューブ・ラボ 代表取締役 / 一般社団法人水辺ラボ 代表理事)

防災ファッションラボ



くいのちをめぐる人・まち・世界

水都大阪のバタフライエフェクト



サイエンスアゴラ in 大阪

2024年3月15日(金)

時間 : 18時30分~20時30分 (18時15分開場、受付開始)

場所 : 大阪大学中之島センター10階佐治敬三メモリアルホール (大阪市北区中之島4-3-53)

参加費 : 無料 実来場観覧 : 定員120名 (要事前申込・先着順)

オンライン配信 : YouTube (申込不要・18時30分配信開始)

特設サイト URL : https://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/scienceagora_r06/

特設サイトQR



近代以降、科学技術によって都市が整備され、人の寿命は延び、生活は便利で豊かになりました。その反面、自然や地球そのものを脅かす課題を生み出しています。さらに2020年代、人類はコロナウイルスによって、誰もが「助けを必要とする人」であることを学びました。今一度、一人ひとりが地球の上で生かされている「いのち」であるという意識に立ち返って行動することが求められています。

「バタフライエフェクト」とは、非常に小さな出来事が、最終的に予想もしていなかったような大きな出来事につながり、一見関係のないようなことが、意外なところに影響を及ぼすということの意味する言葉です。一人ひとりの意識や行動が、社会・地球環境など、他の「いのち」に影響することを示唆しています。

2025年の大阪・関西万博「いのち輝く未来社会のデザイン」に向け、多様な価値観が交錯するラウンドテーブルとして2022年から中之島で開催する「サイエンスアゴラ in 大阪」。今回は、いのち、水環境、まちづくり、建築、防災等の専門家や実践者が集い、個々の研究や活動の点と点を繋げ、思考・思想の線や円を描き、対話の循環を通じて、一人と世界の関係性について考察を深めます。

プログラム

基調講演 「いのち」に立ち返る意識と行動 ～「いのち会議」と「いのち宣言」～

堂目卓生 (大阪大学社会ソリューションイニシアティブ長)

ディスカッション 「水都大阪のバタフライエフェクト ～いのちをめぐる人・まち・世界」

【登壇者】

沖 大幹 (東京大学総長特別参与、大学院工学系研究科教授)

永山祐子 (永山祐子建築設計 代表)

杉本容子 (株式会社ワイキューブ・ラボ 代表取締役/一般社団法人水辺ラボ 代表理事)

防災ファッションラボ (多田裕亮、古市優衣、松浦翔多朗)

【ファシリテーター】 堂目卓生 (大阪大学社会ソリューションイニシアティブ長)

【総合司会】 木ノ下智恵子 (大阪大学 21世紀懐徳堂 准教授)

「サイエンスアゴラ」とは…

サイエンスアゴラは、科学技術振興機構(JST)が主催する科学と社会をつなぐ日本最大級のオープンフォーラムです。異なる分野・セクター・年代・国籍を超えた関係者をつなぎ、さまざまな人たちが各地で主体的に推進する活動の広場です。ウェブサイトでは、サイエンスアゴラの情報に加え、年間を通じた活動についても紹介しています。

<https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/>

登壇者プロフィール

堂目卓生 (大阪大学社会ソリューションイニシアティブ長)

1959年生まれ。1988年京都大学大学院経済学研究科博士課程修了。経済学博士。専門分野は経済学、経済思想。2001年より大阪大学教授。2018年より現職。2022年よりSDGsおよび「日本国際博覧会」推進担当総長補佐。2019年、紫綬褒章受章。主な著書に『アダム・スミス—「道徳感情論」と「国富論」の世界』(中央公論新社)など。<https://www.ssi.osaka-u.ac.jp/about/>

沖 大幹 (東京大学総長特別参与、大学院工学系研究科教授)

1964年東京生まれ、西宮育ち。博士(工学、東京大学)、気象予報士。2020年より現職。専門は水文学で地球規模の水循環と世界の水資源を研究。書籍に『水の未来』(岩波新書)、『水危機 ほんとうの話』(新潮選書)など。生態学琵琶湖賞、日本学士院学術奨励賞、国際水文学賞 Dooge メダルなど表彰多数。水文・水資源学会会長。<https://hydro.iis.u-tokyo.ac.jp/indexJ.html>

永山祐子 (永山祐子建築設計 代表)

1975年東京生まれ。1998年昭和女子大学生生活美学科卒業。1998年青木淳建築計画事務所。2002年永山祐子建築設計。主な仕事に「豊島橋尾館」「ドバイ国際博覧会日本館」「JINS PARK」「東急歌舞伎町タワー」など。現在、2025年大阪・関西万博にて、パナソニックグループパビリオン「ノモの国」と「ウーマンズパビリオン in collaboration with Cartier」などの計画が進行中。<http://www.yukonogayama.co.jp/>

杉本容子 (株式会社ワイキューブ・ラボ 代表取締役/一般社団法人水辺ラボ 代表理事)

1975年生まれ。2004年大阪大学大学院工学研究科博士後期課程単位修得退学。工学博士。まちづくりコンサルタント。ダン計画研究所、大阪府都市魅力プランナー等を経て、2011年株式会社ワイキューブ・ラボを設立。大阪市事業協定にもとづく規制緩和とスキームから生まれたパブリクスベース「β本町橋」の運営や水辺関連の調査を中心に活動。<https://hommachibashi.jp/>

防災ファッションラボ

「万博×環境 未来を描こうプロジェクト」(万博未来研究会) 防災班ユースメンバー

2021年、大阪府主催「万博×環境 未来を描こうプロジェクト」にてアーバンリサーチと協働し「BOSAI FASHION LABO」設立。アイデアコンペ入賞作品が商品化販売される。2025年大阪・関西万博では次世代の視点からの防災を発信すべく企業との意見交換や自治体への提案等に励む。登壇者:多田裕亮(社会人一年目)、古市優衣(京都府立大学院二回生)、松浦翔多朗(桃山学院大学一回生)
<https://sites.google.com/view/osaka-bosai/project/osaka-pref>

【申込】

WEB フォームよりお申込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S274631570/>

申込締切日: 3月10日(日)

【問い合わせ】

電話: 06-6881-8113 (時間: 10時~18時/平日(土日祝日休み))



申込フォームQR

※プログラム内容等は、予告なく変更/中止させていただきます。
会場:大阪大学中之島センター(大阪市北区中之島4-3-53)
アクセス (<https://www.onc.osaka-u.ac.jp/access/>)

